



広報

# 119

# KEICHIKU

2013年3月 No. 72

けいちくこういきけん  
京築広域圏消防本部



日本に甚大な被害をもたらした東日本大震災以降、居住地の安全性や標高についての関心が高まっています。津波・高潮への基本的な理解を深めるために、まず居住地の標高を知ることから始めましょう。

## 津波、高潮から身を守る！ 居住地の標高を確認！

へえー勝山出張所って海から離れてるってイメージなのに標高って低いんだね。山が近いからって安心できないんだね。



### 津波の危険から身を守るポイント

- ① 地震の揺れの程度で自ら判断しない
- ② 「遠く」よりも「高く」に
- ③ 「津波が来ない」という俗説を信じない
- ④ 避難に車を使わない
- ⑤ 引き潮がなくても津波は襲う



連 載



3回目

# 応急手当

## 次のような手順で手当をしてください。

①時計を見て、時間を確認しましょう ※けいれんの時間計測のため

②発作を起こしている子供を静かに寝かせ、呼吸がしやすいように、ベルトやボタンを緩めましょう



③吐くこともあるので、顔を横に向けましょう ※窒息の予防のため

④けいれんの様子を見ましょう ※ガタガタ震える、突っ張る、左右対称かなど



※けいれんの大半は5分前後でおさまりますが、医師の診察、救急車を要請する場合は、けいれんの時間、様子を伝えてください。

まずはけいれんを発見した周囲の人達が落ち着きましょう  
**熱性けいれん編**

### 熱性けいれんとは？

○風邪などの熱（一般的に38℃以上）によってけいれんを起こすものです。生後6ヶ月〜6歳くらいまでの乳幼児に多くみられ、日本の子供の5%以上が経験する可能性があります。（38℃以上の発熱の際は解熱に心がけてください）

次のような時は、早期に医師の診察を受けましょう！

- 初めてのけいれん発作。
- けいれんの様子が左右で違う。
- 熱が無いのに、けいれんを起こした。
- 10分以上けいれんが続く。

### 注意事項

けいれん中に舌をかまないようにと、口の中に指や物を入れるのはやめましょう。かえって口の中を傷つけたり、嘔まれてしまう危険性があります。



大型高圧放水車・化学車・泡原液搬送車

### お疲れ様でした！退役する車両たち

消防本部発足当初から、現場の第一線で地域のために精一杯活躍した消防車両たちが、今年度更新配備という形で退役することになりました。特にボンネット型の泡原液搬送車は全国各地のファンの皆様から愛された車両でした。ともに頑張ってきた車両たちを見ていると寂しさがこみ上げてきますが…心いつぱいの感謝をこめてありがとうございます！



前方



側面

### 西部分署に 水槽付消防ポンプ自動車 が更新配備されました。

西部分署が受持つ出場エリアは築上町全域で、自然豊かな田園地帯に今後東九州自動車道路が開通するため、救助や車両火災等幅広い活動ができる車両となっています。

